



JPI催しのご案内

2017
11

公益社団法人日本包装技術協会

【研究会の参加申し込み方法について】

JPI ホームページより参加申し込みができます。

ホームページからのお申し込みを宜しくお願い致します。

開催要領

会 場	公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
日 時	平成29年11月29日(水) [第1部]13:15~15:00 [第2部]15:15~17:00
参加費	JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,240円(1部会、税込)

第1部 第218回輸送包装研究会**13:15~15:00****【テーマ】グローバル輸送環境の測定手法と評価基準の構築**

長距離輸送を要する輸出品の輸送品質確保および包装コストの抑制への期待の高まりを背景に、輸送実態に則した貨物の評価試験基準に基づく適正な包装設計が求められている。

本講演では、昨今、当社が取り組んだ海外の輸送環境調査から評価試験基準開発までの過程を中心に、現地の道路事情等も交えて以下の内容を紹介する。

1. これまで調査した海外の主な輸送ルートの輸送環境紹介
2. 海外輸送で注意すべきバンプ通過時の衝撃に対する分析
3. 荷台振動に対する貨物の振動応答の分析

【講 師】三菱電機株式会社 住環境研究開発センター 設計・品質技術開発部 設計技術開発グループ	横 山 彰 久 氏
【コーディネーター】カネパパッケージ(株) パッケージング・アドバイザー 包装専士	高 橋 二 朗 氏
オリンパス(株) 物流推進部 企画・管理グループ 包装技術チーム チームリーダー 包装管理士	石 田 守 行 氏

第2部 第98回包装情報研究会**15:15~17:00****【テーマ】『最新通販物流業界動向を学ぶ』～パート社員育成事例から委託先選定の注意点など～**

★通信販売のマーケットは中高年の利用者拡大やスマートフォンの普及で拡大を続けています。アマゾン、楽天、ヤフー・アスクルなど大手のネット通販企業を中心として売上を伸ばし続けています。そんな中、通販の物流業務を一括で3PL企業に委託する企業が増えています。

★売上が拡大する中で、通販物流において、配送回数、流通加工や返品作業などが増加し、物流にかかる負担が増大し、3PLへの需要の増加につながっています。

★2018年度問題と言われるように、少子高齢化の日本において、運送・物流現場での人手不足が深刻になってきています。パート社員の雇用問題などが発生してきている中で、3PLのメリット、デメリットや最新の通販物流の現状について学びます。

- 最新通販物流動向
- 通販物流の3PLのメリット、デメリット
- 通販物流戦略

【講 師】ロジクエスト株式会社 代表取締役	清 水 一 成 氏
【コーディネーター】アサヒビール(株) 研究生産本部 容器包装研究所 所長 包装管理士	富 野 義 孝 氏
(株)スマイル 包材事業部 包材3部 部長	柳 敏 彦 氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

11月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、当会ホームページからのお申し込み、もしくは、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXにてお受け付け致します。(FAX番号 03-3543-8970)

法 人 会 員 ・ 個 人 会 員 ・ 一 般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会 社 名		T E L	
所 在 地	(〒)	F A X	
参 加 者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部

【見学先】国際計測器(株)

【日 時】平成29年11月21日(火)13:30～ (予定)

【集合場所】小田急線・京王線永山駅 集合時間：13時00分 (予定)

【定 員】45名

【参加費】法人・個人会員の方、無料 (同業装置メーカーの参加はご遠慮願います)

★お申し込みはファクシミリによる先着順受付とさせていただきます。

★お申し込み方法は紙面に第297回見学会参加希望とご記入の上、会社名、所在地(〒)、参加者名、所属役職、電話番号、FAX番号をご記入下さい(記入漏れがある場合、無効となりますのでご注意ください)。

★参加証の発送をもって、申し込み受付に替えさせていただきます。参加証は開催日一週間前に発行いたします。

★同業他社の方のお申し込みの場合、受け入れ出来ない場合があります。

見学会のお申し込み並びにお願い(毎回規程が変わりますので必ずご確認ください)

第55回全日本包装技術研究大会

【名古屋大会】～開催のご案内～

【主 催】公益社団法人日本包装技術協会

【後 援】経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛省・特許庁・他関連官庁

【期 日】平成29年11月16日(木)～17日(金)

【会 場】名古屋国際会議場

【発表件数】76件(予定)

【参 加 費】会員:32,400円/3名以上同時申し込み割(会員):23,760円/一般52,500円

【特別講演】(株)ライトアップ カレーハウスCoCo壱番屋 創業者 宗次 徳二 氏

【発表内容】包装又は包装資材に関する研究 / 新技術・新システム・新素材の紹介 / 廃棄・リサイクルの容易性 / 包装の現場における改善・合理化の事例 / 省力・省資源・コスト低減の事例など

【部 会】①包装資材部会 ②食品包装部会 ③生活者包装部会 ④医薬品医療機器包装部会 ⑤化粧品包装部会 ⑥輸送包装部会 ⑦電気機器包装部会 ⑧環境包装部会 ⑨パッケージデザイン部会

聴講者募集用パンフレットは10月中旬に完成する予定です。詳細は事務局にお問い合わせ下さい

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1・10F 担当:小橋 TEL:03-3543-1189 e-mail:kobashi@jpi.or.jp

平成29年度静岡県包装研究会

【開催要領】

日 時：平成29年11月2日(木) 13:00～16:10

参加費：会員：無料 (一社)静岡県紙パルプ技術協会会員：無料 一般：3,240円(税込)

会 場：静岡県男女共同参画センター「あざれあ」第1研修室

定 員：80名(定員になり次第締切となります)

【スケジュール(予定)】

13:00～14:30 テーマ：『セルロースナノファイバーの実用化に向けた現状と課題』

講 師：日本製紙(株) 研究開発本部 CNF研究所 所長

河崎 雅行 氏

14:40～16:10 テーマ：『自動車部品梱包の開発・改善事例の紹介』

講 師：マップス(株) 技術部 主務代理

渋谷 典良 氏

申込専用パンフレットにて参加お申込み下さい

◆お申込み及びお問い合わせ先◆ (公社)日本包装技術協会 静岡県包装研究会係 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 e-mail:satou@jpi.or.jp

軟包装の知識について短期習得を目指す

第34回フレキシブルパッケージコース

【開催日】平成29年11月10日(金)10:00～16:30

【会 場】(公社)日本包装技術協会A会議室

【講 師】下山田包装技術事務所 所長 下山田 正博 氏(包装管理士)

【定 員】70名

【参加費】会員21,600円(消費税・テキスト代込み)/一般33,480円(消費税・テキスト代込み)

受講のお勧め

フレキシブルパッケージ(軟包装材料)は、プラスチックフィルム、紙、金属箔などを原材料として製造される柔軟性のある包装材料である。これらは食品、医薬品などの内容物を直接包装するため高度な品質保持機能や安全・衛生性が求められる包装材料である。この講座は、フレキシブルパッケージの企画、開発、製造、などに携わる方々を対象とし、フレキシブルパッケージ技術の根幹となる包装設計を行うための基本的な知識を短期間で習得できるようにプログラム致しました。この機会に関係各位お誘いあわせのうえ、ご参加ください。

専用パンフレットにてお申し込み下さい。HP (<http://www.jpi.or.jp>) からご確認ください。

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1・10F 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 e-mail:satou@jpi.or.jp

【個人情報の取扱いについて】

1. 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

公益社団法人日本包装技術協会 担当:佐藤

TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970

●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>